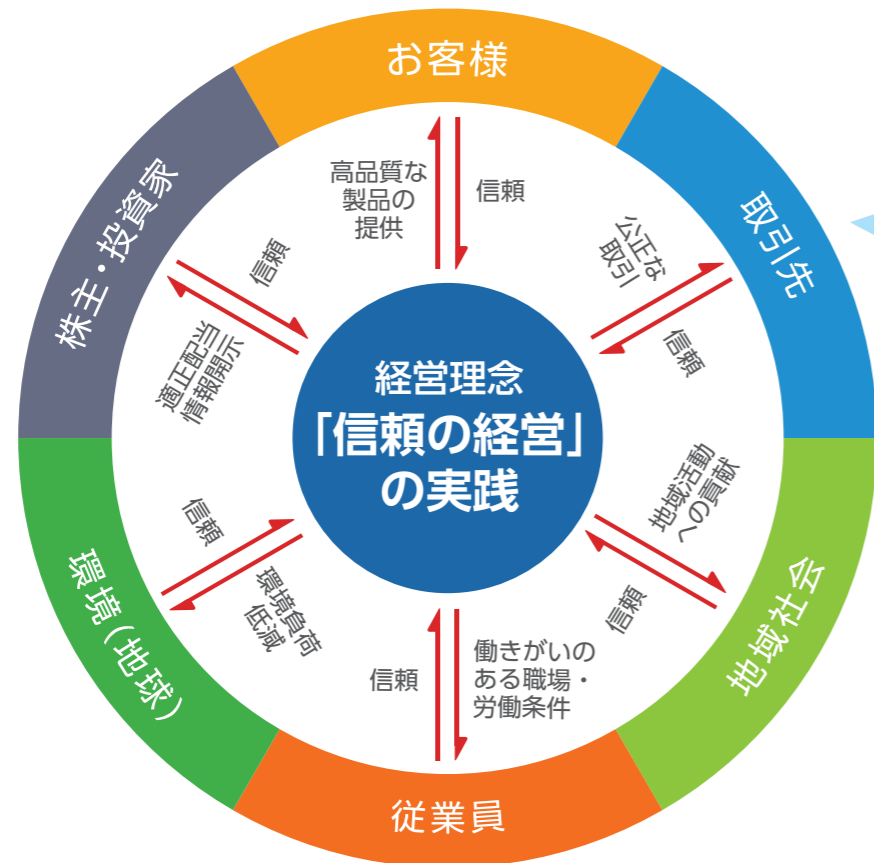


# 山陽特殊製鋼グループが目指すCSR経営

当社グループの目指すCSR経営は、経営理念『信頼の経営』の実践を通じ、あらゆるステークホルダーとの信頼関係を築くことで、当社グループの持続的成長を実現し、持続可能な社会の実現に貢献することです。「信頼の経営」の実践とは「真っ正直な会社であれ」と言い換えることができます。

企業は社会の一員であり、ステークホルダーからの信頼なくして会社の発展はありません。山陽特殊製鋼グループは、真っ正直に、そして愚直に「信頼の経営」を実践することで、持続可能な社会の実現に貢献します。



山陽特殊製鋼グループの持続的成長

持続可能な社会の実現

## 当社グループのESGに関する重要課題

	重要課題	目標・取り組み	参照ページ
<b>E</b> Environment	気候変動防止	2050年カーボンニュートラルの実現を目指す	P.9~12
	循環型社会への貢献	副産物の削減、3Rの推進	P.13
	環境負荷低減	規制基準の遵守 (水質汚濁防止法、大気汚染防止法等)	P.14
<b>S</b> Social	品質向上	品質マネジメントシステムの継続的改善等	P.15
	技術先進性の更なる追求	グローバル展開を見据えた高信頼性商品と新技術の迅速かつ継続的な創出	P.16
	持続可能な調達の実現	公正・公平な取引とパートナーシップの構築 安定調達構造の構築 環境、人権に配慮した調達の推進	P.17
	健康経営の推進	一人ひとりが毎日充実して働くことのできる職場環境づくり	P.18
	ダイバーシティ経営の推進	女性・高齢者の活躍推進、障がい者の活躍支援	P.19
	人材育成	グローバル人材育成	P.20
<b>G</b> Governance	安全・防災	総合完全無災害の達成 (労働災害ゼロ、通勤途上災害ゼロ) 防災対策およびBCM(事業継続マネジメント)の充実	P.20~21
	コーポレート・ガバナンス	コーポレート・ガバナンスの充実	P.22~23
	内部統制システム	リスクマネジメント・コンプライアンス活動の推進	P.24

### 山陽特殊製鋼とSDGsの取り組み

当社グループの活動とSDGs

地球規模で人やモノ、資本が異動するグローバル経済の下では、一国の経済危機が瞬時に他国に連鎖するのと同様、気候変動、自然災害などの地球規模の課題もグローバルに連鎖して発生し、深刻な影響を及ぼす時代になってきています。このような状況を踏まえ、先進国と開発途上国がともに取り組むべき国際社会全体の普遍的な目標として2015年9月に国連で採択された持続可能な開発のための2030アジェンダは、その中に持続可能な開発目標(SDGs)としての17のゴール(目標)と169のターゲットが掲げられています。当社グループの主な事業活動とSDGsとの関わりは、次のようになっています。

SDGsのゴール	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	8 働きがいと経済成長を	5 ジェンダー平等を達成し	12 つくばない、減らす、再利用する	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう
当社グループの活動	・高機能な特殊鋼製品の開発と安定供給	・安全衛生活動 ・従業員の能力開発 ・福利厚生制度	・女性活躍支援	・スクラップ原料の活用 ・副産物の再資源化	・省エネの推進 ・CO <sub>2</sub> 排出量の削減 ・モーダルシフト ・船舶輸送比率の向上	・水質汚濁防止 ・排水の再利用	・大気汚染物質の排出削減 ・工場内緑化の推進 ・化学物質管理